



The Agricultural Society of JAPAN

公益社団法人 大日本農会

東京都千代田区内幸町 1-2-1
日土地内幸町ビル 2 階
TEL 03-3584-6739
FAX 03-3528-8140

オンラインでも同時配信！

令和 7 年度 第 5 回 農業懇話会 のご案内

アジアの伝統から拓くアグロエコロジー： 持続可能な食と農の未来

アグロエコロジー（農生態学）は、持続可能な農業と食料システムの実現に向けて、生態学的原理と社会的視点を統合し、農と食の仕組みをデザインする学際的アプローチです。学術面では、1980年代から生態学と農学の融合を基盤に、米国カリフォルニア大学（Berkeley, Santa Cruz）を中心として、現場や社会の実態に根差した理論化・体系化が進められてきました。FAO も、アグロエコロジーを「持続可能な食料と農業のための共通ビジョン」に不可欠な枠組みとして位置づけ、2018年に「10の要素」を提示するなど、国際的にも議論と実装、政策展開の動きが拡大しています。

今回の農業懇話会では、東京農業大学国際食料情報学部の宮浦理恵教授をお招きし、モンスーンアジアのフィールド研究をもとに、地域の伝統知や農法、食のあり方など、アジアの文脈に根差したアグロエコロジーの展開可能性と今後の展望についてお話をうかがいます。

皆さまのご参加をお待ちしております。

- 1 演題 アジアの伝統から拓くアグロエコロジー：
持続可能な食と農の未来
- 2 講師 東京農業大学 国際食料情報学部 教授
宮浦 理恵 (みやうら りえ) 氏
- 3 日時 令和8年2月24日 (火) 午後2時～4時
- 4 開催場所 TKP新橋カンファレンスセンター
カンファレンスルーム 15B (入場無料)
(東京都千代田区内幸町 1 丁目3番 1 号 幸ビルディング 15 階)
地下鉄都営三田線内幸町駅A5出口 徒歩1分
JR 新橋駅 日比谷口 徒歩7分
東京メトロ 霞ヶ関駅 C4 出口 徒歩8分
*オンライン方式でも並行して配信します。
(定員：対面 50 名、オンライン 500 名)
- 5 主催 公益社団法人 大日本農会、一般財団法人 農林水産奨励会

講師の紹介

1994~96年 インドネシア国立ボゴール農科大学（現 IPB 大学）留学

1997年 京都大学大学院農学研究科博士後期課程修了 博士（農学）

1997年 東京農業大学総合研究所助手

2008~09年 カリフォルニア大学サンタクラーズ校 客員研究員

2017年10月より現職

2025年 東南アジア農学系大学院コンソーシアム（SEARCA-UC）理事

農学知的支援ネットワーク（JISNAS）運営委員

主な著書

「アグロエコロジー：持続可能なフードシステムの生態学」

（監訳 農山漁村文化協会 2023年）

「雑草学入門」（編著 講談社 2019年）

参加申込先

公益社団法人 大日本農会

TEL 03-3584-6739

FAX 03-3528-8140

E-mail: kouenkai@dainihon-noukai.jp

氏名、所属先、電話番号をご連絡下さい。

オンラインで参加希望の方は、その旨
お知らせ下さい。

アクセスマップ

